

豊田市特産 **さなげのスイカ** 出荷ピーク JA直売所で販売開始



豊田市の夏の代表的な果菜類であるスイカの出荷が6月中旬から下旬にかけてピークを迎えます。出荷するのはJAあいち豊田猿投西瓜部会。8戸の農家が御船町・上原町・亀首町を中心に、猿投地区の約7.2ヘクタールの畑で、スイカ「祭りばやし777（スリーセブン）」などを栽培しています。また、6月9日からは、豊田市四郷町のJA選果場でも販売を始めます。

今年は、4月の低温で栽培管理が難しい状況でしたが、5月に入り定期的な降雨と気温上昇に伴い、平年並みの出荷開始を見込んでいます。

出荷は7月中旬まで続き、名古屋や豊田の市場へ約25,000ケース（約300トン）を予定。同部会のスイカは、JA選果場など直売店をはじめ、同地区のスーパーや量販店などで購入できます。「祭りばやし777」は高糖度で食べた瞬間のシャリ感が抜群。おいしいスイカとして人気です。



出荷ピークの6月中～下旬は、部会員が収穫した大量のスイカが猿投営農センターに並びます。

【令和3年度JAあいち豊田猿投西瓜部会】

- ・栽培農家 8戸（御船町・上原町・亀首町など）
- ・栽培面積 約7.2ヘクタール
- ・栽培品種 祭りばやし777（スリーセブン）など
- ・出荷量 令和3年度予定 約300トン
（例年並みの出荷量です）

※部会では、市場に出回るスイカが比較的少ない
6月前半の出荷を狙い、まだ寒い2月下旬から栽培を始めます。



大きく育ったスイカの収穫が撮影できます。

取材日・場所等

日時：令和3年6月9日（水）午前7時00分～

場所：JAあいち豊田猿投営農センター（豊田市上原町上河原8-1）

※当日は、大量のスイカが並ぶ検品・箱詰め作業の取材後、畑へ移動し収穫作業を実施する予定です。

※上記は予定日です。天候・生育状況により日程を変更する場合は、改めて連絡いたします。

※取材を希望の方は、事前に下記までご連絡ください。

お問い合わせ先 JAあいち豊田 猿投営農センター 担当：青木・須賀
470-0341 豊田市上原町上河原8-1
TEL(0565)45-0345 FAX(0565)45-0184

